

# 2018年度 第1学年シラバス

国語	P. 2
数学	P. 3～6
地歴公民	P. 7
理科	P. 8～9
英語	P. 10～11
保健体育	P. 12～13
芸術	P. 14～16
家庭	P. 17
情報	P. 18

# 年間指導計画

## 1. 教科・科目、担当者

教科・科目	授業担当者	学年・コース	単位数
国語総合	伊藤 治子	1年	4単位

## 2. 使用教科書・副教材

使用教科書	東京書籍「国語総合 現代文編・古典編」(国総334・335)
副教材	「新総合図説国語」／「高校生必修語彙ノート」／「体系古典文法 八訂版」／「新明説漢文」／改訂版よむナビ古典／古文単語325／指導用DVD-ROM 収録の補助資料など

## 3. 学習の到達目標

国語を適切に表現し的確に理解する能力を育成し、伝え合う力を高めるとともに、思考力や想像力を伸ばし、心情を豊かにし、言語感覚を磨き、言語文化に対する関心を深め、国語を尊重してその向上を図る態度を育てる。

## 4. 評価の観点、及び内容、方法

評価の観点	関心・意欲・態度	話す・聞く能力	書く能力	読む能力	知識・理解
評価の内容	国語で伝え合う力を進んで高めるとともに、言語文化に対する関心を深め、国語を尊重してその向上を図ろうとする。	目的や場に応じて効果的に話し的確に聞き取ったり、話し合ったりして、自分の考えをまとめ、深めている。	相手や目的、意図に応じた適切な表現による文章を書き、自分の考えをまとめ、深めている。	文章を的確に読み取ったり、目的に応じて幅広く読んだりして、自分の考えを深め、発展させている。	伝統的な言語文化及び言葉の特徴やきまり、漢字などについて理解し、知識を身に付けている。

## 5. 各期の学習内容・評価方法

学期	学 習 内 容	評価の方法
前期 中間	現代文 評論1 技術が道徳を代行する時 水の東西 古文 古典入門 検非違使忠明 絵仏師良秀 漢文 漢文入門 漢文の基本 格言	学習活動への参加姿勢や態度 授業ノート 作文 予習復習プリント 授業観察 週末課題
前期 期末	現代文 小説1 羅生門 古文 随筆 大江山 丹波に出雲といふ所あり 漢文 寓話三編 助長 推敲 断腸	学習活動への参加姿勢や態度 授業ノート 短編小説創作 予習復習プリント 授業観察 週末課題
後期 中間	現代文 評論2 〈顔〉という現象 時間と自由の関係について 古文 九月二十日のころ 事を必ず成さんと思はば 漢文 唐詩 十編	学習活動への参加姿勢や態度 授業ノート 意見文 予習復習プリント 授業観察 週末課題
後期 期末	現代文 小説2 少女たちのひろしま 鏡 詩歌 評論3 生物の多様性とはなにか 古文 史話 竹取物語 伊勢物語 枕草子 漢文 史話 十八史略	学習活動への参加姿勢や態度 授業ノート 詩歌創作 予習復習プリント 授業観察 週末課題

教科・科目		学年・コース	単位数
数学 I		1 学年 (全員)	3
教科書	数研出版 新編 数学 I		
副教材	チャート式 基礎と演習 数学 I + A		

## 1. 学習目標

数と式，図形と計量，2次関数及びデータの分析について理解させ，基本的な知識の習得と技能の習熟を図り，事象を数学的に考察する能力を培い，数学のよさを認識できるようにするとともに，それらを活用する態度を育てる。

## 2. 学習方法

- ① 授業中心の学習習慣を身につける。(宿題は必ずこなし，予習・復習を行うこと)
- ② 教科書の内容を完全に理解する。(特に，例題や公式の内容)
- ③ 定期考査、模試等の受験機会を有効に活用する。(間違い直しを必ず行い、弱点を復習する)
- ④ 間違えた問題をそのままにせず，もう一度解き直しをする。

## 3. 評価の観点と趣旨

①	関心・意欲・態度	数と式，図形と計量，2次関数及びデータの分析における考え方に関心をもつとともに，数学のよさを認識し，それらを事象の考察に活用して数学的な考え方に基づいて判断しようとする。
②	思考・判断・表現	数と式，図形と計量，2次関数及びデータの分析において，事象を数学的に考察し表現したり，思考の過程を振り返り多面的・発展的に考えたりすることなどを通して，数学的な考え方を身につけている。
③	数学的な技能	数と式，図形と計量，2次関数及びデータの分析において，事象を数学的に表現・処理する仕方や推論の方法などの技能を身につけている。
④	知識・理解	数と式，図形と計量，2次関数及びデータの分析における，基本的な概念，原理・法則などを体系的に理解し，基礎的な知識を身につけている。
⑤		

## 4. 評価の時期及び配点

定期考査	前期中間	前期末	後期中間	学年末	
有無	○	○	○	○	
満点	100	100	100	100	
観 点	① 関心	20	20	20	20
	② 思考	30	30	30	30
	③ 技能	25	25	25	25
	④ 知識	25	25	25	25
	⑤				

科目名	学年・コース	単位数
数学 I	1年	3

学期	単元	学習内容	重点をおく評価の観点				単元の評価規準	評価方法
			①	②	③	④		
前期中間	数学 I 第1章「数と式」	1. 整式の加法と減法 2. 整式の乗法 3. 因数分解 4. 実数 5. 根号を含む式の計算 6. 不等式の性質 7. 1次不等式 8. 絶対値を含む方程式、不等式 9. 集合 10. 命題と条件 11. 命題とその逆・裏・対偶 12. 命題と証明	○	○	○	○	①：各学習内容について関心を持ち、整理・考察・利用しようとする態度がある。 ②：各内容について、既習事項との関連をつけ考えとらえることができる。 ③：各内容について、整理・概略を理解し、問題が解ける。 ④：各内容の学習について、意味や公式を理解し、問題が解ける。	学習状況観察 提出物 授業プリント 小テスト 前期中間審査
前期末	数学 I 第2章「2次関数」	1. 関数とグラフ 2. 2次関数のグラフ 3. 2次関数の最大、最小 4. 2次関数の決定 5. 2次方程式 6. 2次関数のグラフとx軸の位置関係 7. 2次不等式	○	○	○	○	①：各学習内容について関心を持ち、整理・考察・利用しようとする態度がある。 ②：各内容について、既習事項との関連をつけ考えとらえることができる。 ③：各内容について、整理・概略を理解し、問題が解ける。 ④：各内容の学習について、意味や公式を理解し、問題が解ける。	学習状況観察 提出物 授業プリント 小テスト 前期末審査
後期中間	数学 I 第3章「図形と計量」	1. 三角比 2. 三角比の相互関係 3. 三角比の拡張 4. 正弦定理 5. 余弦定理 6. 正弦定理と余弦定理の応用 7. 三角形の面積 8. 空間図形への応用	○	○	○	○	①：各学習内容について関心を持ち、整理・考察・利用しようとする態度がある。 ②：各内容について、既習事項との関連をつけ考えとらえることができる。 ③：各内容について、整理・概略を理解し、問題が解ける。 ④：各内容の学習について、意味や公式を理解し、問題が解ける。	学習状況観察 提出物 授業プリント 小テスト 後期中間審査
学年末	数学 I 第4章「データの分析」	1. データの整理 2. データの代表値 3. データの散らばりと四分位数 4. 分散と標準偏差 5. データの相関	○	○	○	○	①：各学習内容について関心を持ち、整理・考察・利用しようとする態度がある。 ②：各内容について、既習事項との関連をつけ考えとらえることができる。 ③：各内容について、整理・概略を理解し、問題が解ける。 ④：各内容の学習について、意味や公式を理解し、問題が解ける。	学習状況観察 提出物 授業プリント 小テスト 学年末審査

教科・科目	学年・コース	単位数
数学 A	1 学年 (全員)	2
教科書	数研出版 新編 数学 A	
副教材	チャート式基礎と演習 数学 I +A	

## 1. 学習目標

場合の数と確率，図形の性質について理解させ，基本的な知識の習得と技能の習熟を図り，事象を数学的に考察する能力を培い，数学のよさを認識できるようにするとともに，それらを活用する態度を育てる。

## 2. 学習方法

- ① 授業中心の学習習慣を身につける。(宿題は必ずこなし，予習・復習を行うこと)
- ② 教科書の内容を完全に理解する。(特に，例題や公式の内容)
- ③ 定期考査、模試等の試験を大切に受ける。(間違い直しを必ず行い、弱点を復習する)
- ④ 間違えた問題をそのままにせず，もう一度解き直しをする。

## 3. 評価の観点と趣旨

①	関心・意欲・態度	場合の数と確率，図形の性質における考え方に関心をもつとともに，数学のよさを認識し，それらを事象の考察に活用して数学的な考え方に基づいて判断しようとする。
②	数学的な見方や考え方	場合の数と確率，図形の性質において，事象を数学的に考察し表現したり，思考の過程を振り返り多面的・発展的に考えたりすることなどを通して，数学的な考え方を身につけている。
③	数学的な技能	場合の数と確率，図形の性質において，事象を数学的に表現・処理する仕方や推論の方法などの技能を身につけている。
④	知識・理解	場合の数と確率，図形の性質における，基本的な概念，原理・法則などを体系的に理解し，基礎的な知識を身につけている。
⑤		

## 4. 評価の時期及び配点

定期考査	前期中間	前期末	後期中間	学年末	
有無	有	有	有	有	
満点	100	100	100	100	
観 点	①関心	20	20	20	20
	②思考	30	30	30	30
	③技能	25	25	25	25
	④知識	25	25	25	25
	⑤				

科目名	学年・コース	単位数
数学 A	1 学年（全員）	2 単位

学期	単元	学習内容	重点をおく評価の観点				単元の評価規準	評価方法
			①	②	③	④		
前期中間	第1章 場合の数 第1節 場合の数	1. 集合の要素の個数 2. 場合の数 3. 順列 4. 組合せ	○	○	○	○	①：各学習内容について関心を持ち、整理・考察・利用しようとする態度がある。 ②：各内容について、既習事項との関連をつけ考えとらえることができる。 ③：各内容について、整理・概略を理解し、問題が解ける。 ④：各内容の学習について、意味や公式を理解し、問題が解ける。	学習状況観察 出欠状況 提出物 小テスト 前期中間審査
	第1章 場合の数 第2節 確率	5. 事象と確率 6. 確率の基本性質 7. 独立な試行と確率 8. 条件付き確率	○	○	○	○		
後期中間	第2章 図形の性質 第1節 平面図形	1. 三角形の辺の比 2. 三角形の外心・内心・重心 3. チェバの定理・メネラウスの定理 4. 円に内接する四角形	○	○	○	○	①：各学習内容について関心を持ち、整理・考察・利用しようとする態度がある。 ②：各内容について、既習事項との関連をつけ考えとらえることができる。 ③：各内容について、整理・概略を理解し、問題が解ける。 ④：各内容の学習について、意味や公式を理解し、問題が解ける。	学習状況観察 出欠状況 提出物 小テスト 後期中間審査
学年末	第2章 図形の性質 第1節 平面図形 第2節 空間図形	5. 円と直線 6. 2つの円 7. 作図 8. 直線と平面 9. 空間図形と多面体	○	○	○	○		

# 年 間 指 導 計 画

## 1. 教科・科目、担当者

教科・科目	授 業 担 当 者	学年・コース	単位数
現代社会	夏谷健一	1年普通科	2

## 2. 使用教科書・副教材

使用教科書(出版社)	高校現代社会 新訂版 (実教出版)
使用副教材(出版社)	

## 3. 各期の学習内容・評価方法

学期	学 習 内 容	評 価 方 法
前 期 中 間	現代の国家と民主政治	提出物 小テスト 授業観察 考査 等
前 期 末	日本国憲法と国民生活 日本国憲法の成立・平和主義と日本の安全・ 基本的人権の保障・人権の広がり	提出物 小テスト 授業観察 考査 等
後 期 中 間	日本国憲法と国民生活 政治機構と国民生活・人権保障と裁判所・ 地方自治	提出物 小テスト 授業観察 考査 等
後 期 末	日本国憲法と国民生活 選挙と政党・政治参加と世論 地球環境を考える	提出物 小テスト 授業観察 考査 等

## 4. 学習方法(ノートの取り方、家庭学習の方法、その他留意点等)

<p>授業前に配布する要点プリントをノートに貼付し、見開きで板書事項等をまとめていく。 提出物は期日を守って提出する。</p>
---

## 年 間 指 導 計 画

## 1. 教科・科目、担当者

教科・科目	授 業 担 当 者	学年・コース	単位数
理科・化学基礎	中野 勝久	1年・全	2単位

## 2. 使用教科書・副教材

使用教科書(出版社)	改訂版 新編 化学基礎 (数研出版)
使用副教材(出版社)	ニューステップアップ化学基礎 (東京書籍)

## 3. 各期の学習内容・評価方法

学期	学 習 内 容	評 価 方 法
前 期 中 間	第1編 物質の構成と化学結合 第1章 物質の構成 第2章 物質の構成粒子	出席、授業態度 (口頭試問含) ニューステップアップ提出 実験プリント 考査 等
前 期 末	第3章 粒子の結合 イオン結合 共有結合 金属結合 イオン結晶 分子結晶 共有結合結晶 金属結晶	出席、授業態度 (口頭試問含) ニューステップアップ提出 演習プリント 考査 等
後 期 中 間	第2編 物質の変化 第1章 物質と化学反応式 物質と粒子数、質量、体積 溶液の濃度 化学反応式と物質質量	出席、授業態度 (口頭試問含) ニューステップアップ提出 演習プリント 実験プリント 考査 等
後 期 末	第2章 酸と塩基の反応 pH 中和反応 塩の性質 第3章 酸化還元反応 酸化数 酸化剤・還元剤	出席、授業態度 (口頭試問含) ニューステップアップ提出 演習プリント 実験プリント 考査 等

## 4. 学習方法(ノートの取り方、家庭学習の方法、その他留意点等)

<ul style="list-style-type: none"> <li>・考える・理解する・調べるを授業で実践し、ノートは授業実践の結果となるものと認識すること。</li> <li>・家庭学習は復習に重点を置き、ニューステップアップ化学基礎で演習をして、理解を深めること。</li> <li>・数値計算、アルファベットの化学式に慣れること。</li> </ul>
--

# 年 間 指 導 計 画

## 1. 教科・科目、担当者

教科・科目	授 業 担 当 者	学年・コース	単位数
理科・地学基礎	齊藤耕子	1年	2単位

## 2. 使用教科書・副教材

使用教科書(出版社)	新訂版 地学基礎 (実教出版)
使用副教材(出版社)	地学基礎新訂版地学基礎演習ノート (実教出版)

## 3. 各期の学習内容・評価方法

学期	学 習 内 容	評 価 方 法
前 期 中 間	序章 宇宙・地球・人間 1章 地球の構成と運動 地球の形と大きさ・地球内部の構成・プレートの運動 火山と地震	出席率、授業態度 小テスト、提出物 定期考査
前 期 末	2章 地球の変遷 地層と化石・古生物の変遷と地球環境 3章 大気と海洋 大気の構造と運動	出席率、授業態度 小テスト、提出物 定期考査
後 期 中 間	3章 大気と海洋 大気の大循環・海洋の構造と海水の運動 日本の四季の気象と気候	出席率、授業態度 小テスト、提出物 定期考査
後 期 末	4章 太陽系と宇宙 太陽系の中の地球・太陽とその進化・宇宙のすがた 5章 地球の環境 日本の自然環境・地球環境の科学	出席率、授業態度 小テスト、提出物 定期考査

## 4. 学習方法(ノートの取り方、家庭学習の方法、その他留意点等)

<ul style="list-style-type: none"> <li>・授業は、内容を理解すること、必要事項をしっかりとメモすること。</li> <li>・与えられた課題やノートづくりは完璧にまとめる。</li> </ul>
--

## 年間指導計画

## 1. 教科・科目、担当者

教科・科目	授業担当者	学年・コース	単位数
英語・英語表現 I	愛田 真太郎	1年・全クラス	2単位

## 2. 使用教科書・副教材

使用教科書(出版社)	Vision quest English expression I (啓林館)
使用副教材(出版社)	Vision quest English grammar 24 (啓林館)

## 3. 各期の学習内容・評価方法

学期	学習内容	評価方法
前期 中間	Lesson 1～3 文型と動詞・時制	プリント 小テスト 授業の活動 考査 等
前期 末	Lesson 4～6 完了形・助動詞・受動態	プリント 小テスト 授業の活動 考査 等
後期 中間	Lesson 7～9 不定詞・動名詞・分詞	プリント 小テスト 授業の活動 考査 等
後期 末	Lesson 10～12 関係詞・比較・仮定法	プリント 小テスト 授業の活動 考査 等

## 4. 学習方法

前期、後期とも教科書に沿って文法を学習し、作文を基本としたパフォーマンステストを設けます。
---

# 年 間 指 導 計 画

## 1. 教科・科目、担当者

教科・科目	授 業 担 当 者	学年・コース	単位数
英語・コミュ英 I	谷上 裕子	1年・	3単位

## 2. 使用教科書・副教材

使用教科書(出版社)	LANDMARK Fit English Communication I (啓林館)
使用副教材(出版社)	LANDMARK Fit English Communication I 予習・完成ノート (啓林館) Cheer 3000 (いっずな書店編集部)

## 3. 各期の学習内容・評価方法

学期	学 習 内 容	評 価 方 法
前 期 中 間	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 高校英語へのイントロ(中学校の復習)</li> <li>・ 単語テスト</li> <li>・ Lesson 1 What can blood type tell us?</li> <li>・ Lesson 2 Curry Travels around the world.</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>(1) 授業態度、提出物</li> <li>(2) 小テストの得点</li> <li>(3) 予習・完成ノート取組状況</li> <li>(4) 考査</li> </ul>
前 期 末	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 単語テスト</li> <li>・ Lesson 3 school uniforms</li> <li>・ Lesson 4 gorillas and humans</li> <li>・ Lesson 5 “gr8” or great?</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>(1) 授業態度、提出物</li> <li>(2) 小テストの得点</li> <li>(3) 予習・完成ノート取組状況</li> <li>(4) 考査</li> </ul>
後 期 中 間	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 単語テスト</li> <li>・ Lesson 6 biodiesel adventure</li> <li>・ Lesson 7 eco-tour Yasukuni</li> <li>・ Lesson 8 Mariko Nagai,super interpreter</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>(1) 授業態度、提出物</li> <li>(2) 小テストの得点</li> <li>(3) レポート作成</li> <li>(4) 考査</li> </ul>
後 期 末	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 単語テスト</li> <li>・ Lesson 9 space elevator</li> <li>・ Lesson 10 friendship over time</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>(1) 授業態度、提出物</li> <li>(2) 小テストの得点</li> <li>(3) レポート作成</li> <li>(4) 考査</li> </ul>

## 4. 学習方法(ノートの取り方、家庭学習の方法、その他留意点等)

<p><b>【授業】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 英文の音読を通して発音を練習する。</li> <li>・ ペアワーク、グループワークでは互いに協力して活動する。</li> <li>・ 題材を理解し、Check Up! Sum Up! Speak out! に取り組む。</li> <li>・ Finish Up! Exercises を通して復習を行う。</li> </ul> <p><b>【家庭学習】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 教科書の本文を音読する。(各自 CD を使用して音読。)</li> <li>・ 予習・完成ノートを用いて単語の確認をする。</li> <li>・ 単語テストに向けて Cheer 3000 (英単語帳)を活用する。</li> </ul>
--

# 年 間 指 導 計 画

## 1. 教科・科目、担当者

教科・科目	授 業 担 当 者	学年・コース	単位数
保健体育・体育	長谷川仁・澤村勇一	1年	3単位

## 2. 使用教科書・副教材

使用教科書(出版社)	
使用副教材(出版社)	Active sports 2018 (大修館書店)

## 3. 各期の学習内容・評価方法

学期	学 習 内 容	評 価 方 法
前 期 中 間	<ul style="list-style-type: none"> <li>・体づくり運動</li> <li>・陸上競技 (スポーツテスト)</li> <li>・球技 (ネット型)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・授業参加の仕方や意欲、態度</li> <li>・個人記録票の活用</li> <li>・タイム計測</li> </ul>
前 期 末	<ul style="list-style-type: none"> <li>・水泳</li> <li>・球技 (ベースボール型)</li> <li>・体育理論</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・授業参加の仕方や意欲、態度</li> <li>・タイム計測</li> <li>・技能テスト</li> </ul>
後 期 中 間	<ul style="list-style-type: none"> <li>・球技</li> <li>・ダンス</li> <li>・体育理論</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・授業参加の仕方や意欲、態度</li> <li>・発表会の開催</li> <li>・自己評価票の記述内容</li> <li>・小テスト</li> </ul>
後 期 末	<ul style="list-style-type: none"> <li>・球技 (ゴール型)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・授業参加の仕方や意欲、態度</li> <li>・グループ内での相互評価</li> </ul>

## 4. 学習方法(ノートの取り方、家庭学習の方法、その他留意点等)

<ul style="list-style-type: none"> <li>・個人やペアでの補強運動(体づくり運動)で、自他の体の調子を整え、体力を高めるための運動ができるようにする。</li> <li>・陸上競技、水泳では、記録の向上や競争の楽しさや喜びを味わいながら、自己に適した運動の効率を高めるようにする。</li> <li>・球技、武道、ダンスから4～5種目を選択し、勝敗を競う楽しさや喜びを味わい、作戦や状況に応じた技能や仲間と連携した動きを高めてゲームが展開できるようにする。</li> <li>・体育理論では、スポーツの歴史、文化的特性や現代のスポーツの特徴について理解できるようにする。</li> </ul>
--

# 年 間 指 導 計 画

## 1. 教科・科目、担当者

教科・科目	授 業 担 当 者	学年・コース	単位数
保健体育・保健	長谷川 仁	1年	1単位

## 2. 使用教科書・副教材

使用教科書(出版社)	現代高等保健体育（大修館書店）
使用副教材(出版社)	現代高等保健体育ノート（大修館書店）

## 3. 各期の学習内容・評価方法

学期	学 習 内 容	評 価 方 法
前 期 中 間	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 私たちの健康のすがた</li> <li>・ 健康のとらえ方</li> <li>・ 健康と意志決定・行動選択</li> <li>・ 健康に関する環境づくり</li> </ul>	授業参加意欲・態度観察記録 保健ノート小問題
前 期 末	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 生活習慣病とその予防</li> <li>・ 食事と健康・運動と健康</li> <li>・ 休養・睡眠と健康</li> <li>・ 喫煙と健康・飲酒と健康</li> </ul>	授業参加意欲・態度観察記録 定期考査 保健ノート小問題
後 期 中 間	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 薬物乱用と健康・現代の感染症</li> <li>・ 感染症の予防・性感染症・エイズとその予防</li> <li>・ 欲求と適応機制・心身の相関とストレス</li> <li>・ ストレスへの対処・心の健康と自己実現</li> </ul>	授業参加意欲・態度観察記録 保健ノート小問題
後 期 末	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 交通事故の現状と要因</li> <li>・ 交通社会における運転者の資質と責任</li> <li>・ 安全な交通社会づくり・応急手当の意義とその基本</li> <li>・ 心肺蘇生法・日常的な応急手当</li> </ul>	授業参加意欲・態度観察記録 定期考査 保健ノート小問題

## 4. 学習方法(ノートの取り方、家庭学習の方法、その他留意点等)

<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 教科書，学習ノートを使用して講義形式を中心に進める。</li> <li>・ 必要に応じて関連資料を適切に活用し学習効果を高める。</li> <li>・ 実験や実習を通じ，場に応じて適切に行動するための知識や技能を養う。</li> <li>・ 課題学習によって各単元の内容の理解を深め，実践力を養い，生活活動に生かす。</li> </ul>
--

# 年 間 指 導 計 画

## 1. 教科・科目、担当者

教科・科目	授 業 担 当 者	学 年 ・ コー ス	単 位 数
芸 術 ・ 音 楽 I	中 村 桂 子	1 年 ・ 選 択	2 単 位

## 2. 使用教科書・副教材

使用教科書(出版社)	音楽 I T u t t i (教育出版)
使用副教材(出版社)	M U S I C N O T E (啓隆社)

## 3. 各期の学習内容・評価方法

学 期	学 習 内 容	評 価 方 法
前 期 中 間	<b>【歌唱】</b> 校歌・世界の歌（ドイツ語） <b>【楽典】</b> 階名・音符の読み方 <b>【器楽】</b> ピアノ挨拶	活動への意欲・関心・態度 ワークシート 実技テスト
前 期 末	<b>【歌唱】</b> 世界の歌2（イタリア語） <b>【鑑賞】</b> 劇音楽（ミュージカル） <b>【楽典】</b> 拍子	活動への意欲・関心・態度 ワークシート 実技テスト
後 期 中 間	<b>【器楽】</b> ・アルトリコーダー <b>【鑑賞】</b> ・劇音楽2（オペラ） <b>【楽典】</b> ・音価・コードネーム <b>【創作】</b>	活動への意欲・関心・態度 ワークシート 実技テスト
後 期 末	<b>【歌唱】</b> ・合唱 <b>【器楽】</b> ・アルトリコーダーアンサンブル <b>【創作】</b> コードネームから作曲しよう	活動への意欲・関心・態度 作品提出（作曲） ワークシート 実技テスト

## 4. 学習方法(ノートの取り方、家庭学習の方法、その他留意点等)

<ul style="list-style-type: none"> <li>・鑑賞ワークシートやチェックシートは、空欄なく記入し提出すること。</li> <li>・アルトリコーダーは練習するだけ上達するので、根気強く練習すること。</li> <li>・歌唱テストは別室にて行う。リコーダーは発表会形式で行う。</li> </ul>
--

# 年 間 指 導 計 画

## 1. 教科・科目、担当者

教科・科目	授 業 担 当 者	学年・コース	単位数
芸術・書道 I	藤村 幸子	1年・選択	2単位

## 2. 使用教科書・副教材

使用教科書(出版社)	書道 I (光村出版)
使用副教材(出版社)	五体字類、漢和辞典、書学習の資料

## 3. 各期の学習内容・評価方法

学期	学 習 内 容	評 価 方 法
前 期 中 間	<b>【篆刻】</b> ・創作の手順に従い、自分の印を完成させる。 ・それぞれの作品を鑑賞し、良さや美しさを味わう。	作品 学習へ取り組み状況
前 期 末	<b>【楷書】</b> ・楷書の基本的な用筆・運筆を学び、表現する。 ・それぞれの作品を鑑賞し、良さや美しさを味わう。	作品 学習へ取り組み状況
後 期 中 間	<b>【行書】</b> ・行書の基礎・基本を理解し、表現する。 ・それぞれの作品を鑑賞し、良さや美しさを味わう。	作品 学習へ取り組み状況
後 期 末	<b>【仮名の書】</b> ・仮名の基礎・基本を理解し、表現する。 ・それぞれの作品を鑑賞し、良さや美しさを味わう。	作品 学習へ取り組み状況

## 4. 学習方法(ノートの取り方、家庭学習の方法、その他留意点等)

<ul style="list-style-type: none"> <li>・授業には真面目に取り組む。</li> <li>・作品はより良いものを期限までに仕上げる。</li> </ul>
---

# 年 間 指 導 計 画

## 1. 教科・科目、担当者

教科・科目	授 業 担 当 者	学年・コース	単位数
芸術・美術 I	千葉 裕子	1年・選択	2単位

## 2. 使用教科書・副教材

使用教科書(出版社)	高校生の美術1 (日本文教出版)
使用副教材(出版社)	画集、図鑑、事典など

## 3. 各期の学習内容・評価方法

学期	学 習 内 容	評 価 方 法
前 期 中 間	<b>【オリエンテーション/鑑賞】</b> 作家探究 ・レオナルド・ダ・ヴィンチの作品を鑑賞 <b>【絵画/表現】</b> 鉛筆デッサン ・視点と表し方 ・静物をデッサンで表現する。	活動への意欲・関心・態度 ワークシート 作品の内容
前 期 末	<b>【デザイン/鑑賞・表現】</b> 色彩理論 ・三原色の混色 ・人物を描く <b>【デザイン/表現】</b> サインデザイン ・文字の基礎 ・自分のマークをデザインする。	活動への意欲・関心・態度 ワークシート 作品の内容 小テスト
後 期 中 間	<b>【彫刻/鑑賞】</b> 彫刻の魅力：サモトラケのニケ ・彫刻作品を鑑賞し、時代や技法について知る。 <b>【彫刻/表現】</b> 彫造で表す ・木彫で鳥を制作する。	活動への意欲・関心・態度 ワークシート 作品の内容
後 期 末	<b>【映像メディア/鑑賞】</b> ・鳥獣戯画 ・漫画表現 <b>【絵画/表現】</b> ・墨表現の可能性	活動への意欲・関心・態度 ワークシート 作品の内容 小テスト

## 4. 学習方法(ノートの取り方、家庭学習の方法、その他留意点等)

<ul style="list-style-type: none"> <li>・各題材のねらいに応じた実技課題に真面目に取り組み、期限までに完成させて提出すること。</li> <li>・鑑賞ワークシートや小テストのためのプリントには、空欄なく記入し提出すること。</li> <li>・材料、用具の扱いの際は、先生からの注意事項を守り、安全に留意し制作すること。</li> </ul>
---

# 年 間 指 導 計 画

## 1. 教科・科目、担当者

教科・科目	授 業 担 当 者	学年・コース	単位数
家庭・家庭基礎	牛崎 芳恵	1年	2単位

## 2. 使用教科書・副教材

使用教科書(出版社)	家庭基礎 自立・共生・創造 (東京書籍)
使用副教材(出版社)	家庭基礎学習ノート (東京書籍) 生活ハンドブック (第一学習社)

## 3. 各期の学習内容・評価方法

学期	学 習 内 容	評 価 方 法
前 期 中 間	自分らしい人生をつくる 子どもと共に育つ 基礎縫い 調理実習	学習ノート 授業ワークシート 実験・実習 考査
前 期 末	住生活をつくる 高齢社会を生きる 刺し子の布巾製作	夏期課題 学習ノート 作品
後 期 中 間	衣生活をつくる 経済生活を営む ブックカバー制作 調理実習	学習ノート 作品 授業ワークシート 実習
後 期 末	食生活をつくる 鍋敷き製作 調理実習	学習ノート 実習 作品

## 4. 学習方法(ノートの取り方、家庭学習の方法、その他留意点等)

<p>1年間を通して2単位の授業で、2・3年生では開講しない科目のため、1年生で成績が確定します。</p> <p>現在、および将来にむけてよりよく生きるためにどのようにしたらよいかを学ぶためにも、自分自身の生活について見直し、自分らしい生き方を見つけ出す姿勢で臨んでください。予習の必要はありませんが、提出課題、作品提出の期限はしっかりと守り提出してください。</p> <p>その他にも毎授業ごとの料理の基本による食に関する知識の習得や、月ごとに提出する献立調べなどしっかりと取り組んでください。</p> <p>長期休業中(夏・冬)にはレポートの作成を行います。</p> <p>関心意欲を持って取り組んでください。</p>
---

# 年 間 指 導 計 画

## 1. 教科・科目、担当者

教科・科目	授 業 担 当 者	学年・コース	単位数
情報・社会と情報	佐々木・牛崎	1年・	2単位

## 2. 使用教科書・副教材

使用教科書(出版社)	新編 社会と情報 (東京書籍)
使用副教材(出版社)	新編 社会と情報 資料ノート (東京書籍)

## 3. 各期の学習内容・評価方法

学期	学 習 内 容	評 価 方 法
前 期 中 間	情報を表現する 文字による表現 情報の伝達	授業の取組姿勢 授業課題の提出
前 期 末	情報を表現する 画像による表現 ネットワークの活用	授業の取組姿勢 授業課題の提出 考査
後 期 中 間	情報を表現する 数値による表現 情報社会の課題を考える	授業の取組姿勢 授業課題の提出
後 期 末	活動と提案 情報社会の光と影	授業の取組姿勢 授業課題の提出 考査

## 4. 学習方法(ノートの取り方、家庭学習の方法、その他留意点等)

前期は、ワープロソフトを活用して、文字による正確で効果的な情報の表現について学ぶとともに、画像の加工やインターネット上のデータの活用について学ぶ。後期は表計算ソフトを用いて、数値データの加工や分析について学ぶ。また、プレゼンテーションソフトを用いて効果的な提案方法について考える。このように、PCを用いた実習が授業の中心となるので、休まないこと、休んだ場合(公欠も含め)遅れた分を必ず取り返しておくこと。

前期末、後期末には教科書の内容についてペーパーテストを行う。問題集を計画的に進めておくこと。